

電気設備工事特記仕様書

Ⅰ. 工事概要

三重県名張市 赤目町権116

2. 建物概要

建物名称	構造	階数	床面積 (㎡)	消防別表第一	備考
小学校	RC造	3		7項	

3. 工事種別 (○印のあるものを適用する)

建物別及び屋外工事種目	電気	工事種別	屋外
受変電設備			
発電設備			
電灯設備	○		
動力設備			
雷保護設備			
電力貯蔵設備			
構内配電線路			
電話設備			
インターホン設備			
拡声設備			
電気時計設備			
テレビ共同受信設備			
トイレ呼出設備	○		
火災報知設備			
構内通信線路			
映像・音響設備			
監視カメラ設備			
構内LAN設備			
その他			

Ⅱ. 工事仕様

1. 共通仕様

1) 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）（平成31年度版）」（以下、「標準仕様書」という）、「公共建築改修工事標準仕様書（電気設備編）（平成31年度版）」（以下、「改修標準仕様書」という）、「公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）（平成31年度版）」（以下「標準図」という）による。

2) 機械設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの標準仕様書、標準図を適用する。

2. 特記仕様

1) 項目は番号に○印の付いたものを適用する。ただし、共通事項は全て適用する。

2) 記事項は＊印のものを適用する。

3) ただし＊印の記事で■印がある場合は■印を適用する。

分類	項目	記事
共通事項	1 工事用仮設	＊ 工事区分表による。 ＊ 別契約の関係受注者が設置した足場、機橋類は利用できる。
	2 工事用水	構内既存の施設 ・ 利用できない（改廃を含み全て受注者の負担とする） ・ 利用できる（＊ 有償 ＊ 無償） ＊ 工事用水については、敷地内メーター以降にサブメーターを取付け、毎月使用量を監督職員に報告すること。 注) 引渡しまでの費用負担も本工事に含まれる。（無償の場合は除く）
	3 工事用電力	構内既存の施設 ＊ 利用できない（改廃を含み全て受注者の負担とする） ・ 利用できる（＊ 有償 ＊ 無償） 注) 本受電後、引渡しまでの電気主任技術者の設定及びこれに伴う費用負担も本工事に含まれる。（無償の場合は除く）
	4 電気工事士	受電区分 ＊ 高圧受電 ＊ 低圧受電 ＊ 電気工事士法の区分により施工するものとし、契約電力が500kw以上の電気工作物においても第一種電気工事士により施工するものとする。
	5 電気保安技術者	工事現場における電気保安技術者は、電気事法に基づく電気主任技術者の職務を補佐し、電気工作物の保安業務を行うものとする。
	6 電気主任技術者 工事期間中の選任	受電予定日 令和 年 月 頃 ＊ 要 ＊ 不要
	⑦ 官公庁その他手続き	＊ 工事の着工、施工、完成に必要な手続きは全て受注者の責任とし、その費用は受注者の負担とする。
	8 電力等の引込	・ 電力及び電話引込機等の位置及び引止方法については、関連会社と打合せの上、監督職員との協議により決定する。
	9 発生材の処理等	＊ 電気設備特記仕様書「E01 発生材の処理等」による。 ＊ 建築工事特記仕様書「建設廃棄物」による。 ＊ PCB使用機器は関係法令により適切に処理し、建物管理者に引渡す。
	⑩ 既設との取り合い	＊ 本工事施工に伴う既設設備の軽微な加工改造は本工事に含む。
	11 埋戻し土及び発生日処理	＊ 根切土の中の良質土 ＊ 山砂類 ＊ 再生切込砂石 (RC-40) ＊ 場内指示場所に敷均し ＊ 場内指示場所に堆積 ＊ 場外搬出適正処理
	12 地中埋設	・ 管の上下50mmは山砂の類で埋め戻し、300mm毎に転圧すること。 ・ 地中配管・配線には標準シート等（2倍）を設ける。
	13 構内配電線路 架空電線	・ 道路（車両の往来がまれであるもの及び歩行の用いのみ供される部分を除く）を横断する場合は路面上5m以上、屋外用照明であって、絶縁電線又はケーブルを使用した対地電圧150V以下のものを交通に支障のないように施設する場合は地表上4m以上、低圧架空電線を道路以外の場所に施設する場合は地表上4m以上、その他の場合は5m以上とし、これによりがたい場合は監督職員との協議により決定する。
	14 構内通信線路 架空電線	・ 道路を横断する場合は路面上5m以上とする。ただし、交通に支障を及ぼすおそれがない場合で工上しやむを得ないときは、歩道と車道との区分がある道路の歩道上においては路面上2.5m以上、その他の道路上においては4.5m以上とする。 上記、道路以外の部分については路面上3.5m以上としこれによりがたい場合は監督職員との協議により決定する。

15 再使用機器

16 完成図書等

＊ なし
＊ 清掃後、絶縁抵抗を測定する。
工事完成後速やかに提出すること。提出書類はA版とする。
＊ 完成図書 2部（ファイル綴じ）
1. 機器取扱い説明書
2. 主要機器図、製作図
3. 機器性能試験成績書
4. 官公署提出書類写し
5. 監督職員の指示ある書類
＊ 竣工図（設計図データの修正図）
1. 製本（＊原設計サイズ（3部） ＊A3縮小版（4部））
2. 原図（＊原設計サイズ ＊A3縮小版）のトレーシングペーパーを1部
3. CADデータ（.dwg形式、.dxf形式又は.jww形式）のCDを1部
＊ 施工図
1. 製本（＊原設計サイズ（2部） ＊A3縮小版）
2. CADデータ（.dwg形式、.dxf形式又は.jww形式）のCDを1部
竣工図は、設計図CADデータを訂正し作成すること。また、あらかじめ監理者の確認を受け、データはウイルスチェックを行い提出する。
（データ形式を交換する場合は交換・共有に支障ないことを確認し、交換前のデータも併せて提出する。）
ただし、施工図データの提出については監督職員の指示による。
また、これらの著作権にかかると使用権は発注者に委譲するものとする。

17 機材等

・ 受変電設備盤の鍵は（ ＊ 200番 ＊タキゲンA-310-I or 3）とする。
・ 受変電設備を除く盤の鍵は（ ＊ 200番 ＊タキゲンA-310-I or 3）とする。
・ 屋外及び高温多湿箇所の電気盤はSUS製とする。
・ 電気盤、機器及び配管等の塗装は（ ＊ 有 箇所は図示による ＊ 無し）
・ 電気盤、機器及び配管等の塗装色は、監督職員の指示による。
・ 屋内施工で使用する塗料はF☆☆☆☆とする。
・ 配線器具の位置ボックスは大角型とし、スイッチは（ ＊ ネーム無 ＊ ネーム付）とする。
・ 配線器具のプレートは、図示なき場合一般は新金属製、和室は樹脂製とする。
・ フロアボックスのプレートは（ ＊ アルミダイカスト製 ＊ 鋼合金製）とする。
・ 配管の使用区分は図示なき場合次による。
屋内幹線（隠蔽、打込み） ……EP
屋内幹線（露出） ……CP
屋外（地中） ……FEP
屋外（露出） ……G、HIVE
屋外（立上り） ……PEG、HIVE
H・H～壁 ……FEP、HIVE
屋内分岐（隠蔽、打込み） ……PF
屋内分岐（露出） ……CP、メタルモールド
屋内分岐（多通） ……HIVE
・ 屋内多湿箇所の支持材はSUS製とする。
・ 屋外支持材はSUS製とする。
・ 露出配管をサドル止めする場合は両サドルとする。
・ マンホール、ハンドホール、フルボックス、壁内及びその他要するケーブルには、合成樹脂製またはファイバ製の表示札、表示シート等を取り付け、回路の種別、先行等を表示する。
・ 機器を実装しないボックス等には用途表示を行う。
・ スリーブ施工において外壁の地中部分等水密を要する部分については、スリーブ用止水リングを使用した塩ビ管で施工してもよい。
・ 建物の仕上及びび性能に係わる部分の施工については、専門業者で行うものとする。
・ あと施工アンカー・連続繊維補強設計・施工指針による。
アンカーの試験方法
＊ 目視検査 ＊ 接触検査 ＊ 打音検査
＊ 非破壊試験 ＊ 破壊試験
アンカーの試験本数
＊ ※※※本 ＊ 全体の0.5% ＊ 各径につき1ロット3本以上
金属製電線管の塗装は下記による。
・ 屋内 ・ 屋外 ・ 図示 ＊ なし
スリーブの径は、原則として、管の外径(保温層含む)より40mm程度大きなものとする。
下記の場合以外は、垂鉛鉄板、つば付銅管、又は銅管(SGP-白)とする。
・ 外壁の地中部分等、水密を要する部分 つば付銅管、防水鉄鉄管又はゴム止水木材ビニル管（VU）
・ 地中部分で、水密を要しない部分
・ 柱及び梁以外で、開口補強が不要、かつφ200以下の部分 紙製板付可能
・ 既存の有筋コンクリート床、壁等にダイヤモンドカッターを用いて穴あけを行う場合は事前に走査式埋設物調査を行い監督職員に報告すること。
・ 配管の支持間隔は、次による。

種類	支持間隔	備考
金属管	2.0m以下	――
合成樹脂管	1.0m以下	接続点のそれぞれの近くの箇所（0.3m程度）に設けること。
可とう電線管	1.0m以下	――
ｾｰﾌﾟﾏｯｼｬ(鋼製)	2.0m以下	直線部以外の接続については接続点及びｼｬｯｸ端部の近くの箇所（0.3m程度）に設けること。
ｾｰﾌﾟﾏｯｼｬ(その他)	1.5m以下	――
金属線び（1種）	1.0m以下	繰り接続部の両側、付属品の接続部及び繰り端部に近い箇所（0.3m程度）に設けること。
金属線び（2種）	1.5m以下	――

・ 土中配管は土間スラブに支持する。
・ 設備機器の固定は国土交通省国土技術政策総合研究所及び独立行政法人建築研究所監修の「建築設備耐震設計・施工指針」2014年版による。
施設の種類 ＊ 特定の施設 ＊ 一般の施設
耐震クラスの適用

耐震クラス	適用する設備
	特定の施設 一般の施設
S	受変電設備、無停電装置 直流電源装置、発電設備
A	その他一般設備 受変電設備、無停電装置 直流電源装置、発電設備
B	―― その他一般設備

22 耐震施工

②3 機材の品質

②4 環境への配慮

＊ 「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」（グリーン購入法）に規定される特定調達品目に該当する機材を使用する場合は、その判断の基準、配慮事項を満たすものとする。
＊ 化学物質を放散する建築材料等
本工事の建物内部に使用する建築材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有するものとし、次の1)から5)を満たすものとする。
1) 合板、木質系ﾌｫｰﾐﾝｸﾞ、構造用ﾍﾙﾁ、集成材、単板積層材、MDF、ﾊﾞｰﾅｲｸﾙｰﾄﾞ、その他の木質建材、ｼｬｯｸ樹脂、仕上げ塗材は、ﾎﾙﾄﾞﾌﾟﾛｯﾄﾞを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。
2) 保温材、緩衝材、断熱材はﾎﾙﾄﾞﾌﾟﾛｯﾄﾞ及びｽﾌﾟﾘﾝｸﾞを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。
3) 接着剤はﾌｫﾙﾐﾝｸﾞ-ｾﾞｰ-ｾﾞｰﾌﾙ及びﾌｫﾙﾐﾝｸﾞ-2-ｾﾞｰﾌﾙを含有しない難燃発性の可塑剤を使用し、ﾎﾙﾄﾞﾌﾟﾛｯﾄﾞ、ﾎﾙﾄﾞ、ｾﾗﾐｯｸ、ｴﾎﾟｷﾞｾﾞﾝを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。
4) 塗料はﾎﾙﾄﾞﾌﾟﾛｯﾄﾞ、ﾎﾙﾄﾞ、ｾﾗﾐｯｸ、ｴﾎﾟｷﾞｾﾞﾝを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。
5) 1)、3)及び4)の建築材料等を使用して作られた家具、書架、実験台、その他什器等は、ﾎﾙﾄﾞﾌﾟﾛｯﾄﾞを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。
規制対象外
①JIS及びJASのF☆☆☆☆規格品
②建築基準法施行令第20条の7第4項による国土交通大臣認定品
③下記表示のあるJAS規格品
a. 非ﾎﾙﾄﾞﾌﾟﾛｯﾄﾞ系接着剤使用
b. 接着剤等不使用
c. 非ﾎﾙﾄﾞﾌﾟﾛｯﾄﾞ系接着剤及びﾎﾙﾄﾞﾌﾟﾛｯﾄﾞを放散しない材料使用
d. 非ﾎﾙﾄﾞﾌﾟﾛｯﾄﾞを放散しない塗料等使用
e. 非ﾎﾙﾄﾞﾌﾟﾛｯﾄﾞ系接着剤及びﾎﾙﾄﾞﾌﾟﾛｯﾄﾞを放散しない塗料使用
f. 非ﾎﾙﾄﾞﾌﾟﾛｯﾄﾞ系接着剤及びﾎﾙﾄﾞﾌﾟﾛｯﾄﾞを放散しない塗料等使用
25 室内空気中の化学物質の濃度測定
室内空気中のﾎﾙﾄﾞﾌﾟﾛｯﾄﾞ、ﾎﾙﾄﾞ、ｾﾗﾐｯｸ、ｴﾎﾟｷﾞｾﾞﾝ、ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞの濃度を測定し、監督職員に報告すること。
測定は、ﾊｯｼﾝｸﾞﾀｲﾌﾟ採集器により行う。
・ 測定しない ＊ 測定する
・ 図示 測定時期、測定対象室、測定箇所数

26 室内空気中の化学物質の濃度測定

1 電気方式

2 盤形式

3 主遮断装置

4 操作方法

5 変圧器

6 設備容量

7 避雷器

8 接地

9 接地用端子箱

10 換気扇

11 基礎及びﾌｫｰﾐｽ

12 その他

1 形式

2 発電機

3 原動機

4 燃料

5 基礎及びﾌｫｰﾐｽ

6 太陽光発電装置

7 その他

① 電気方式

2 分電盤

3 ﾏｵｺﾝﾃｲﾅｰ

④ 非常用照明器具

5 照明用ボウル

6 照度測定

7 その他

1 電気方式

2 制御盤

3 手元開閉器

4 その他

1 受電部

2 避雷導線

3 接地極

4 接地用端子箱

5 内部導保護

1 直流電源装置

2 UPS

3 電力平準化用蓄電池

1 配線方式

2 地中線路の余長

3 地中線保護材料

4 電柱等立上り部

5 土工事

① 壁貫通処理

② 防火区画貫通処理

特記

工事名 錦生赤目小学校児童用トイレ等整備工事

四名 特記仕様書

図面番号 E-01

A2: N・S
A3: N・S

HAKUHO

Architech

白鳳アーキテック 株式会社

1級建築士事務所 登録（三重1-1987号）
〒518-0775 三重県名張市赤目尖5番町109番地
TEL 0595-48-0066 FAX 0595-48-6067
E-mail h.a.t@tuba.ocn.ne.jp

承認

田中

西尾

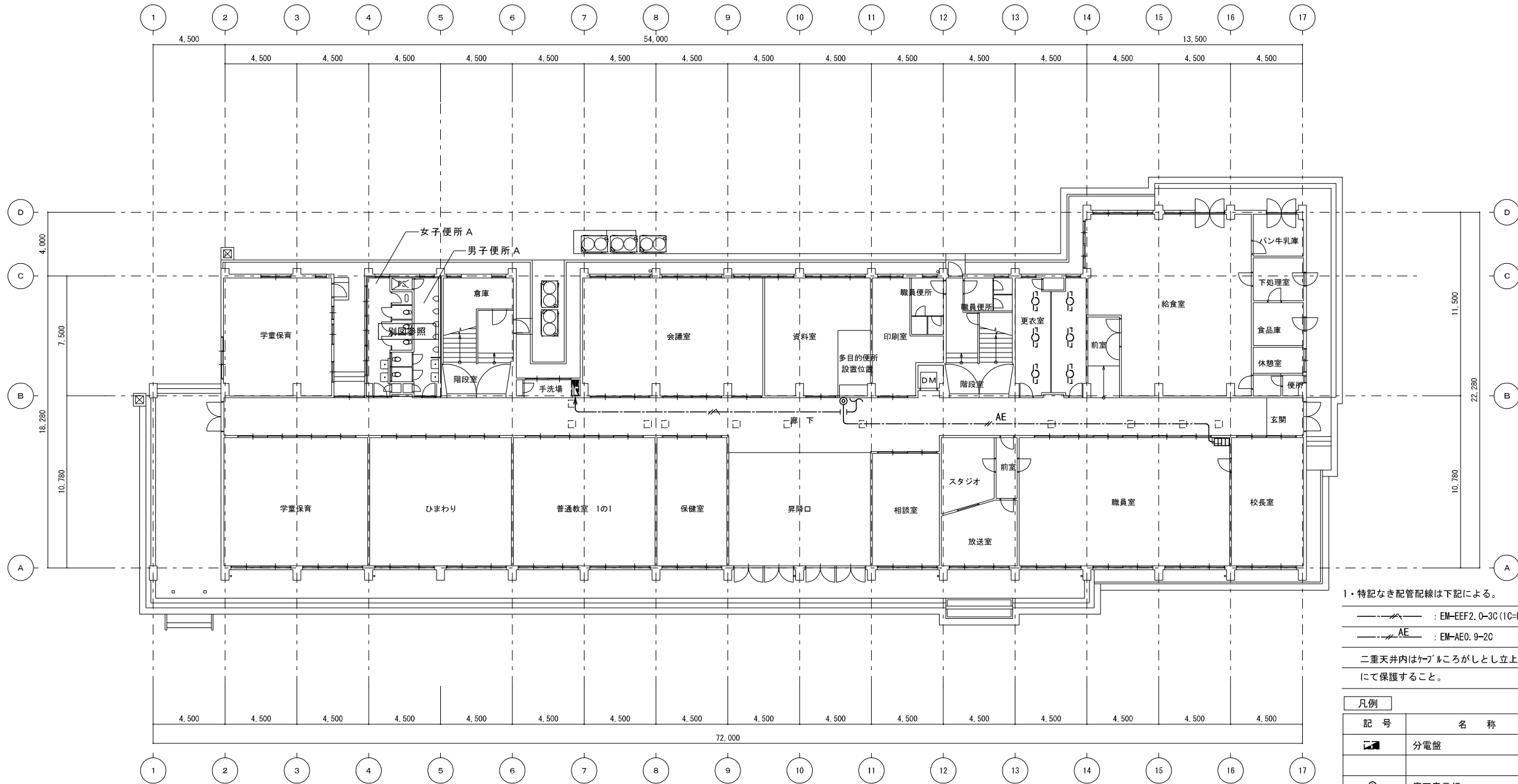
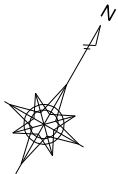
安井

2024/03/22

管理建築士 印

1級 256630号 査査 教司

営業

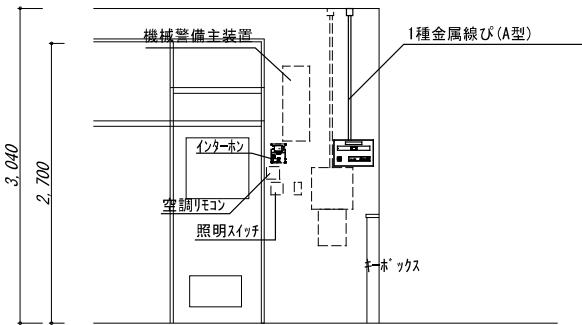


1・特記なき配管配線は下記による。

	: EM-EFF2.0-30 (10=E)
	: EM-AE0.9-20

二重天井内はケーブルがしとし立上げ、立下げ箇所は保護管にて保護すること。

凡例		
記 号	名 称	備 考
	分電盤	既設
	廊下表示灯	
	1窓用呼出表示器	職員室 設置



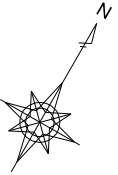
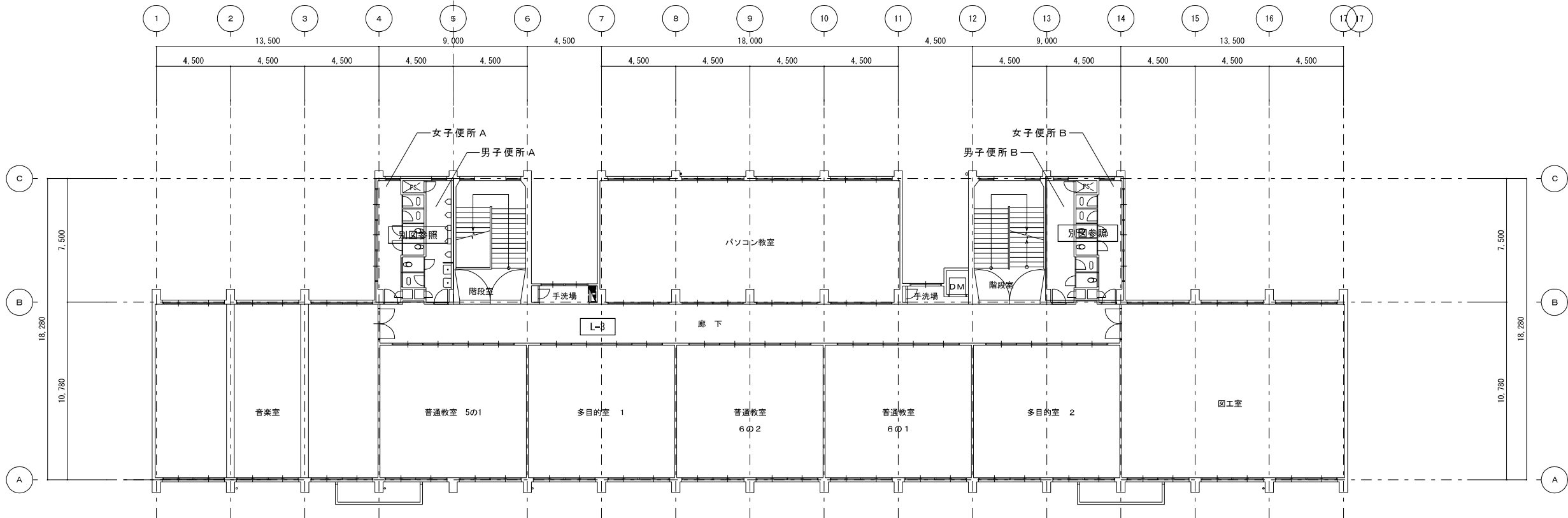
1 階平面図

A 2 : S = 1 / 2 0 0
A 3 : S = 1 / 2 8 2

職員室 表示器取付部 詳細 S:1/50

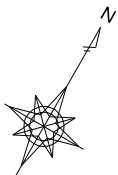
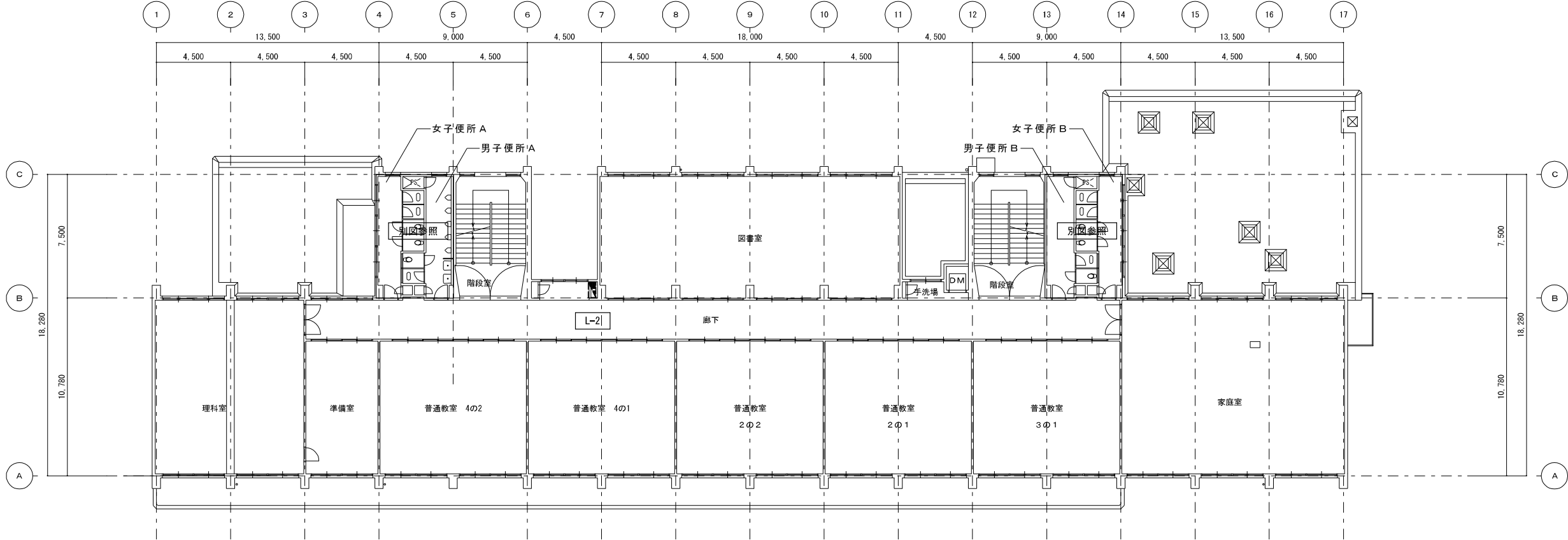
3 階平面図

A 2 : S = 1 / 2 0 0
A 3 : S = 1 / 2 8 2

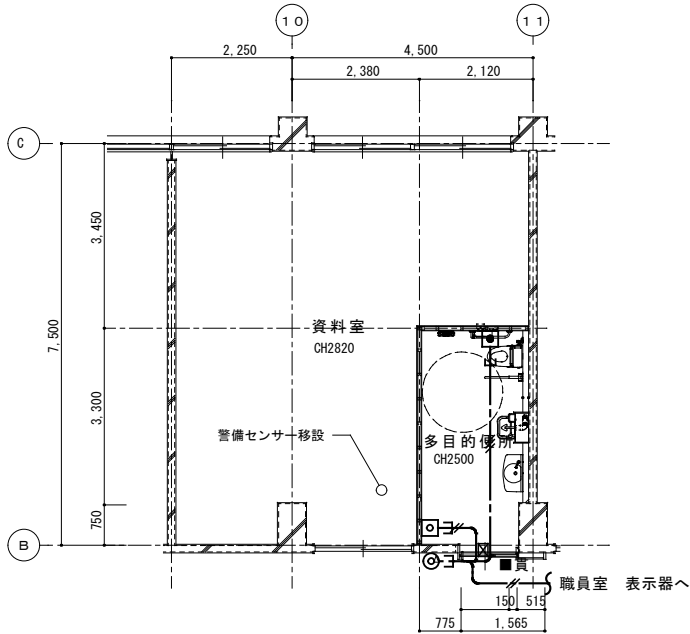


2 階平面図

A 2 : S = 1 / 2 0 0
A 3 : S = 1 / 2 8 2



1 階多目的便所 改修後	A 2 : S = 1 / 1 0 0 A 3 : S = 1 / 1 4 1
-----------------	--



1・特記なき配管配線は下記による。

——//—— : EM-AE0. 9-2C (PF16)

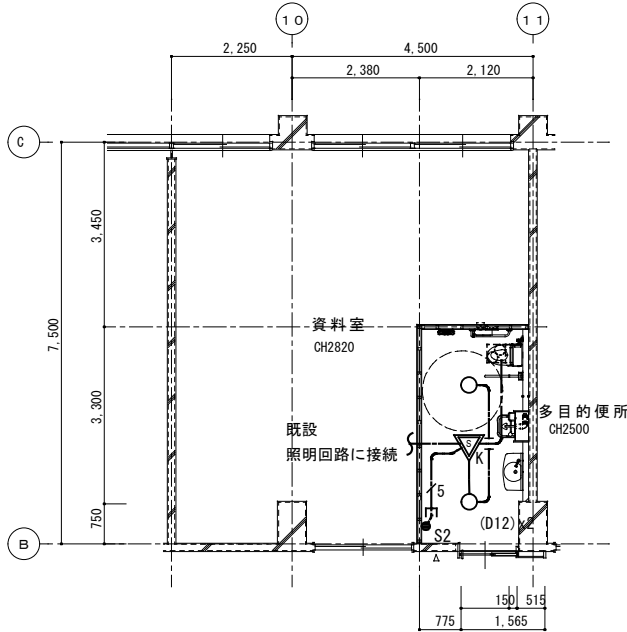
——//—— : EM-AE0. 9-3C (PF16)

二重天井内はケーブルルところがしとし立上げ、立下げ箇所は保護管にて保護すること。

凡例		
記 号	名 称	備 考
●	呼出ボタン(引きひも付)	
□	復旧ボタン	
◎	廊下表示灯	
□□□	1窓用呼出表示器	職員室 設置
☒■貫	コンクリート壁貫通箇所	

1窓用呼出表示器		呼出ボタン(引きひも付)	
参考品番 CBN-1C		参考品番 NBR-7HWA	
1階職員室設置			
電源電圧 AC100V 50/60Hz (内部電源DC12V)		形 状 壁埋込型 (JIS1個用スイッチボックス)	
形 状 壁取付形		材 質 自己消火性樹脂	
材 質 SPCG t1.2		備 考 引きひも式、押ボタン式両用	
窓 数 1窓			
表示方式 呼出音と表示窓点灯			
復旧ボタン		廊下表示灯	
参考品番 NBR-2A-C		参考品番 CBR-4B	
形 状 壁埋込型 (JIS1個用スイッチボックス)		備 考 壁埋込型 (JIS1個用スイッチボックス)	
材 質 樹脂		材 質 プレート：自己消火性樹脂	
備 考 非防水形		表示灯カバー：ポリカーボネート	
		備 考 LED方式 (赤色)	

1 階多目的便所 改修後	A 2 : S = 1 / 1 0 0 A 3 : S = 1 / 1 4 1
-----------------	--



1・特記なき配管配線は下記による。

—— -- —— : EM-EEF1. 6-3C (1C=E)

——//5—— : EM-EEF1. 6-3C+2C (PF22)

二重天井内はケーブルルところがしとし立上げ、立下げ箇所は保護管にて保護すること。

凡例		
記 号	名 称	備 考
○	LEDダウンライト	
▽ _K	人感センサー式自動スイッチ	親機 換気扇連動
●S2	操作ユニット	2回路

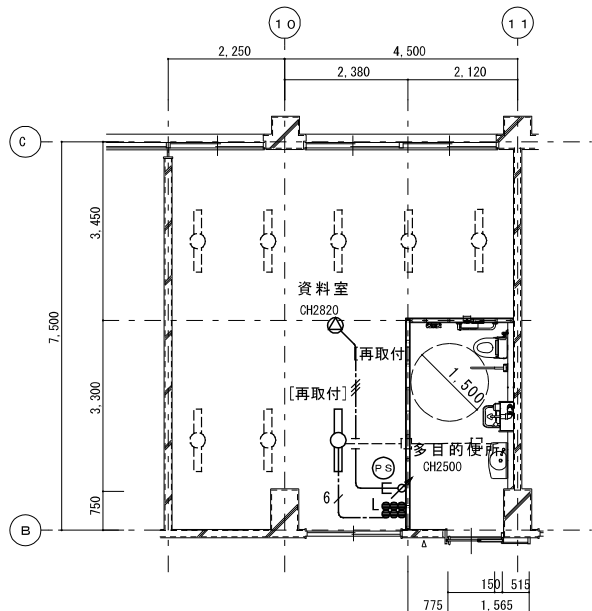
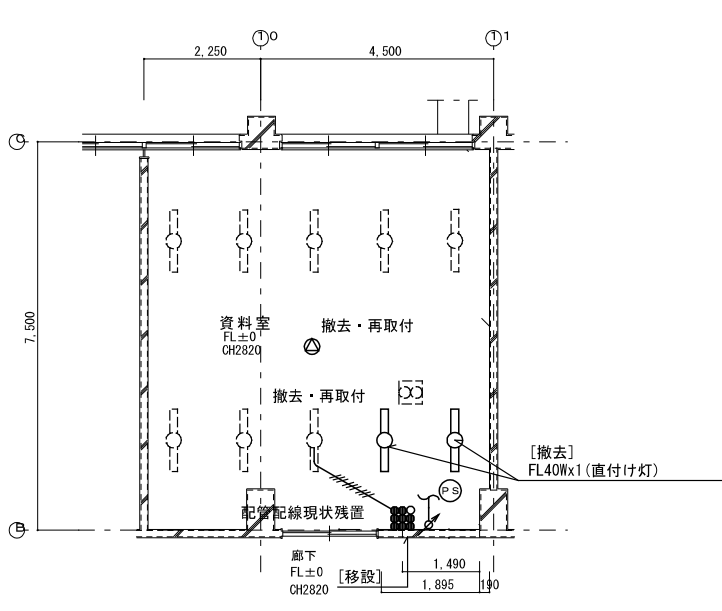
照 明 器 具 姿 図

LED ダウンライト	
D12	LED 14W以下 1300lm以上1700lm未満
使用場所	トイレ
品 番	LRS1-13

特 記				工事名 錦生赤目小学校児童用トイレ等整備工事			 1級建築士事務所 登録 (三重1-1987号) 〒518-0775 三重県名張市希央台5番町109番地 TEL 0595-48-6066 FAX 0595-48-6067 E-mail h.a.t@tuba.ocn.ne.jp 白鳳アーキテック 株式会社	承認		管理建築士		印
				図名 1階多目的便所平面図 (電灯・誘導支援設備) 改修後	縮尺 A2 : 1 / 100 A3 : 1 / 141	図面番号 E - O 4		田中 西尾 安井		1級 256630号 萱室 敦司	萱室	
図面提出日			2024/03/22									

1階多目的便所 改修前	A2 : S=1 / 100
	A3 : S=1 / 140

1階多目的便所 改修後	A2 : S=1 / 100
	A3 : S=1 / 140



1・特記なき配管配線は下記による。

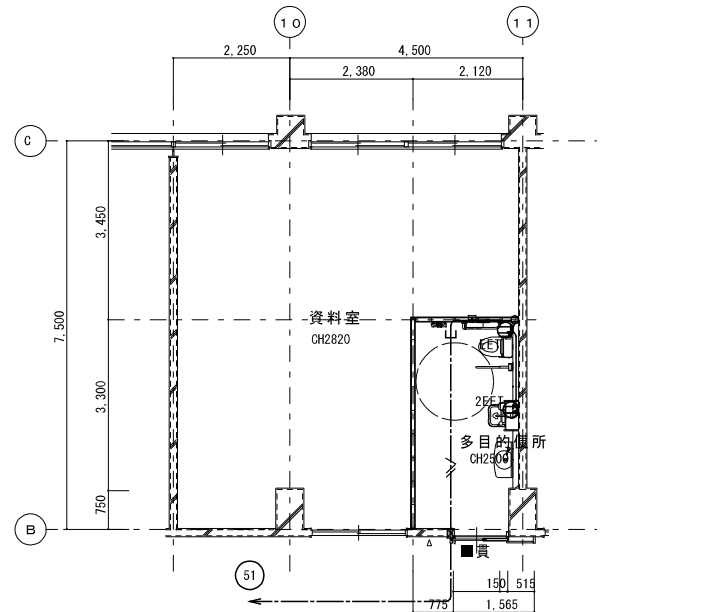
EM-EEF1.6-3C×2	(PF22)
HP1.2-3C	

二重天井内はケーブルがしとしする。

凡例	記号	名称	備考
●～	タプルスイッチ	1P15A×n	n=個数を示す。
●L	タプルスイッチ	1P15A.L付×1	
⊙	天井埋込スピーカー		既設・再取付
⚡	アッテネーター		既設品移設
Ⓢ	機械警備用センサー		既設品移設

L-1

1階多目的便所 改修後	A2 : S=1 / 100
	A3 : S=1 / 140



1・特記なき配管配線は下記による。

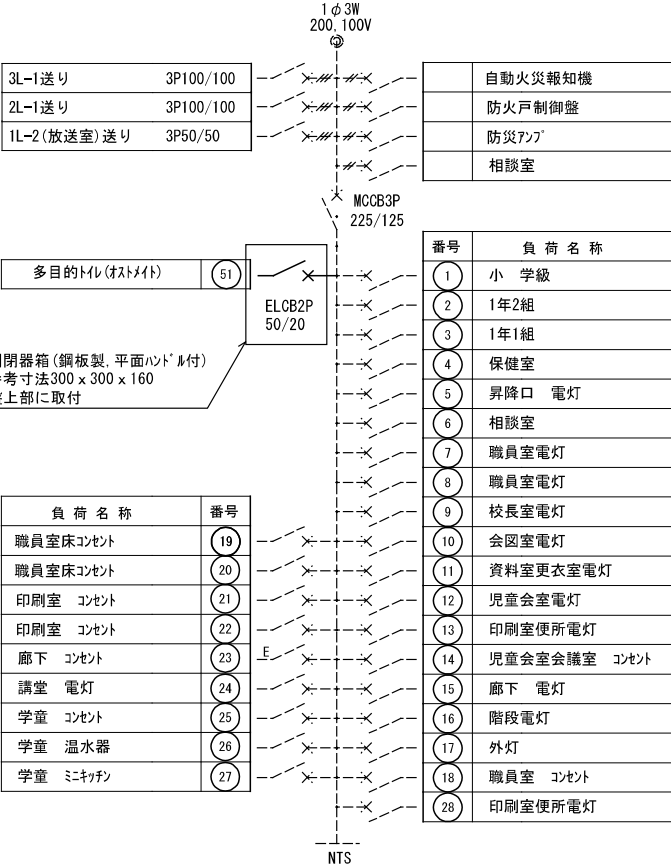
EM-EEF2.0-3C(10-E)	
EM-EEF2.0-3C(10-E)	(PF22)

二重天井内はケーブルがしとしする。

凡例	記号	名称	備考
電灯盤			既設
コンセント 2P15Ax1接地極.接地端子付	●EET		
コンセント 2P15Ax2接地極.接地端子付	●2EET		
コンクリート壁貫通箇所	■貫		

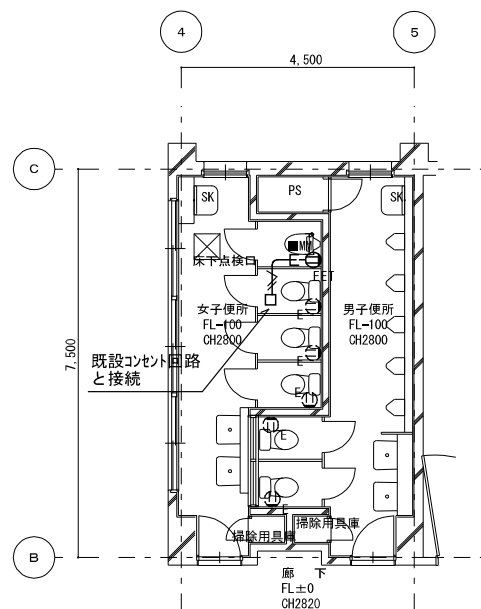
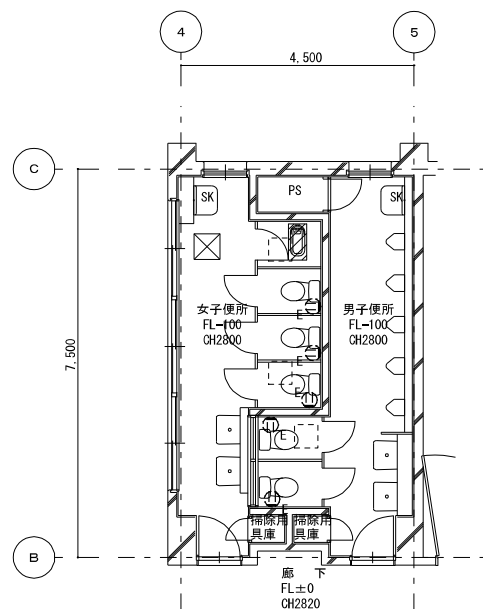
開閉器箱(鋼板製.平面ハット付)
参考寸法300×300×160
ELCB2P50/20

廊下



特 記	工事名 錦生赤目小学校児童用トイレ等整備工事			 1級建築士事務所 登録(三重1-1987号) 〒518-0775 三重県名張市希央台5番町109番地 TEL 0595-48-6066 FAX 0595-48-6067 E-mail h.a.t@tuba.ocn.ne.jp 白鳳アーキテック 株式会社	承認			管理建築士		印
	図名 1階多目的便所平面図(コンセント設備) 現況・改修後				田中 西尾 安井			1級 256630号	萱室 教司	萱室
	縮尺 A2: 1/100 A3: 1/141				図面番号 E-05					
	図面提出日				2024/03/22					

1 階 便 所	A 2 : S = 1 / 1 0 0		1 階 便 所 A	A 2 : S = 1 / 1 0 0	
現 況	A 3 : S = 1 / 1 4 1		改 修 後	A 3 : S = 1 / 1 4 1	



1・特記なき配管配線は下記による。

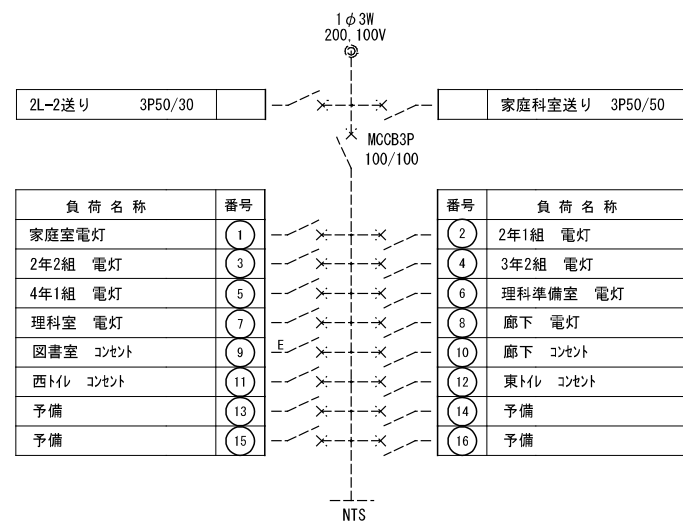
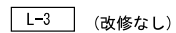
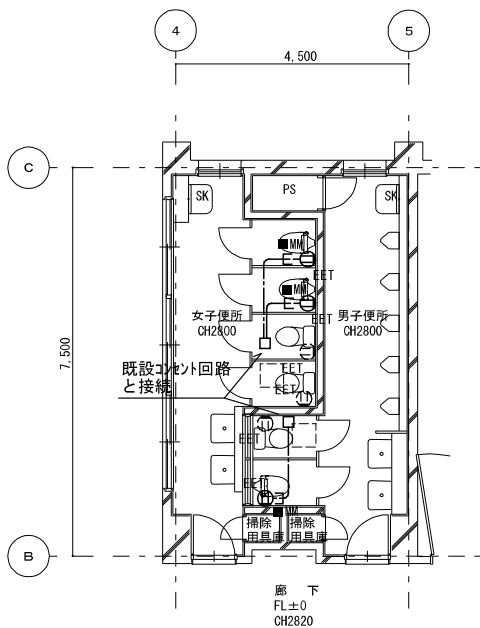
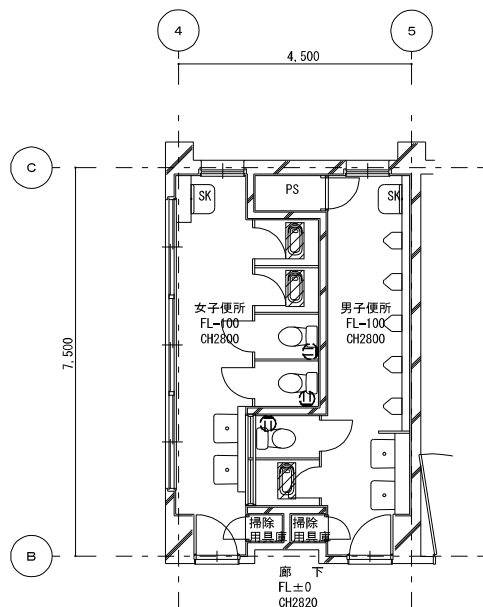
	: EM-EFF2. 0-3C (1C-E)
	: EM-EFF2. 0-3C (1C-E) (PF22)
	: EM-EFF2. 0-3C (1C-E) 1種金属線び (A型)
	立下部 1種金属線び (A型)
二重天井内はケブルころがしとする。	
	破線表記は既設を示す。

凡例		
記 号	名 称	備 考
	電灯盤	既設
⌒ _{EET}	コンセント 2P15Ax1 接地極、接地端子付	
⌒ _{2EET}	コンセント 2P15Ax2 接地極、接地端子付	

特 記	・ 再利用は現況のままとする	工事名 錦生赤目小学校児童用トイレ等整備工事			 1級建築士事務所 登録(三重1-1987号) 〒518-0775 三重県名張市希央台5番町109番地 TEL 0595-48-6066 FAX 0595-48-6067 E-mail h.a.t@tuba.ocn.ne.jp  白鳳アーキテック 株式会社	承認 田中 西尾 安井 1級 256630号 堂室 教訓			印 
		図名 1 階便所A平面図(コソント設備)	縮尺 A2: 1/100 A3: 1/141	図面番号 E-06		図面提出日 2024/03/22			
		現況・改修後							

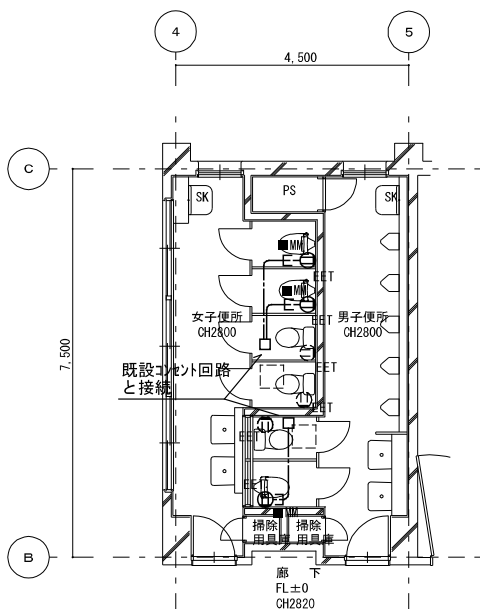
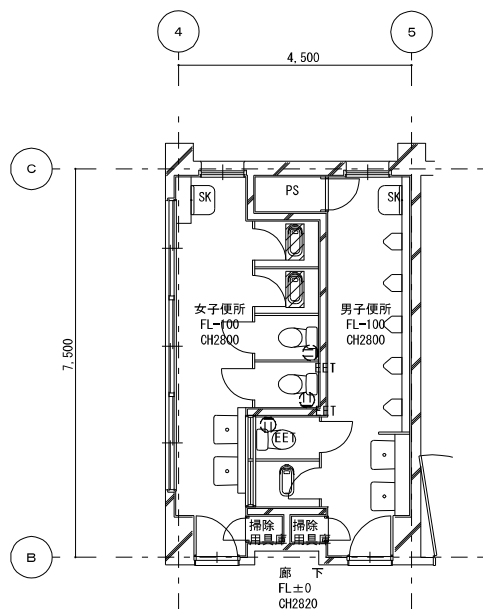
3 階 便 所 A	A 2 : S = 1 / 1 0 0
現 況	A 3 : S = 1 / 1 4 1

3 階便所 A	A 2 : S = 1 / 1 0 0
改 修 後	A 3 : S = 1 / 1 4 1



2 階 便 所 A	A 2 : S = 1 / 1 0 0
現 況	A 3 : S = 1 / 1 4 1

2 階便所 A	A 2 : S = 1 / 1 0 0
改 修 後	A 3 : S = 1 / 1 4 1



1・特記なき配管配線は下記による。

—~~—~~— : EM-EEF2.0-3C (1C=E)

—E■MM 立下げ部 1種金属線ぴ(A型)

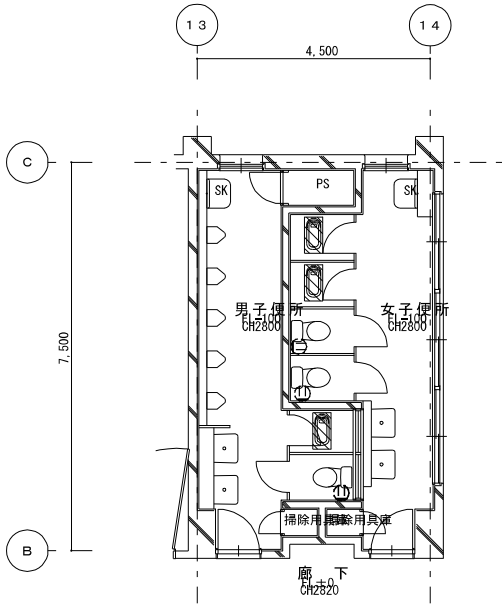
二重天井内はケーブルころがしとする。

-----, 破線表記は既設を示す。

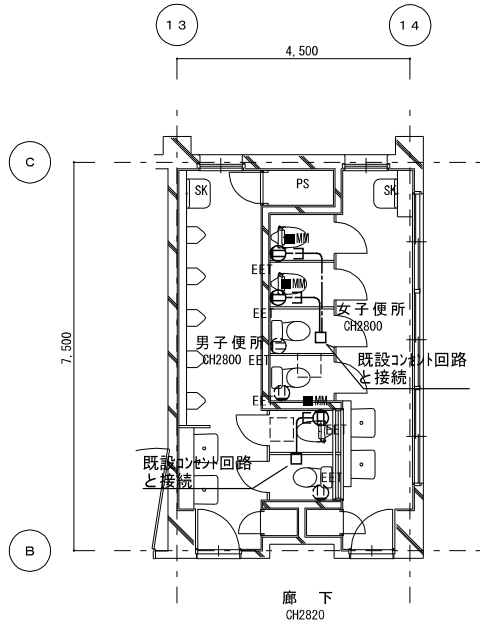
凡 例		
記 号	名 称	備 考
	電灯盤	既設
	コンセント 2P15A×1接地極, 接地端子付	

特 記	工事名 錦生赤目小学校児童用トイレ等整備工事			 1級建築士事務所 登録(三重1-1987号) 〒518-0775 三重県名張市希央台5番町109番地 TEL 0595-48-6066 FAX 0595-48-6067 E-mail h.a.t@tuba.ocn.ne.jp  自営アーキテック 株式会社	承認		管理建築士	印
	図名	2・3階便所A平面図(コメント設備) 現況・改修後	縮尺 A2: 1/100 A3: 1/141		図面番号 E-07	  	1級 256630号	
					図面提出日	2024/03/22	堂室 教訓	

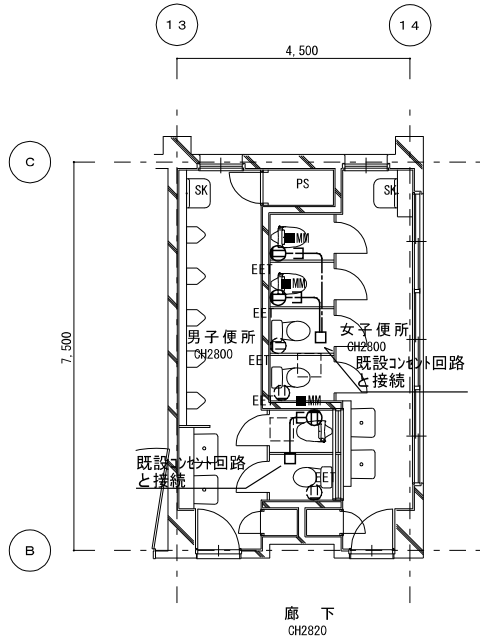
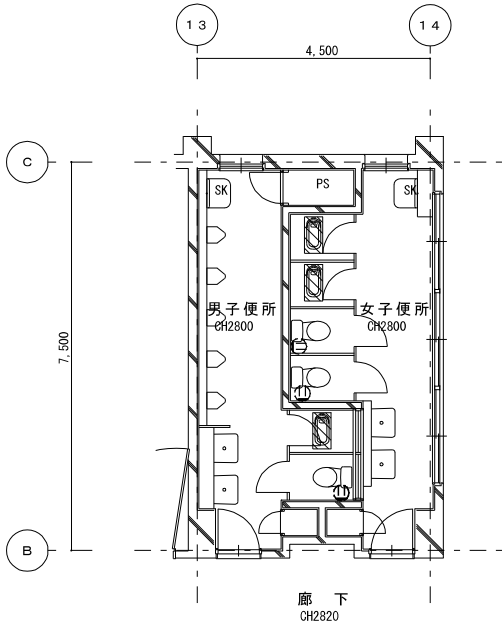
2 階便所 B	A 2 : S = 1 / 1 0 0
現 況	A 3 : S = 1 / 1 4 1



2 階便所 B	A 2 : S = 1 / 1 0 0
改 修 後	A 3 : S = 1 / 1 4 1



3 階便所 B	A 2 : S = 1 / 1 0 0
現 況	A 3 : S = 1 / 1 4 1



1・特記なき配管配線は下記による。

--- : EM-EEF2.0-3C (1C=E)

--- E --- 立下げ部 1種金属線び (A型)

二重天井内はケーブルころがしとする。

----- 破線表記は既設を示す。

凡例

記 号	名 称	備 考
EET	コンセント 2P15Ax1接地極, 接地端子付	
EET	コンセント 2P15Ax1接地極, 接地端子付	既設

特 記	工事名 錦生赤目小学校児童用トイレ等整備工事			 1級建築士事務所 登録 (三重1-1987号) 〒518-0775 三重県名張市希央台5番町109番地 TEL 0595-48-6066 FAX 0595-48-6067 E-mail h.a.t@tuba.ocn.ne.jp  白鳳アーキテック 株式会社	承認 田中 西尾 安井 2024/03/22			管理建築士 1級 256630号 萱室 敬司		印 萱室
	図名 2・3階便所B平面図 (コンセント設備)				図面提出日					
	縮尺 A2 : 1/100 A3 : 1/141									
	現況・改修後									



機 械 設 備 工 事 特 記 仕 様 書					(印を付けたものを適用する。)
建 築 概 要					
工 事 名 称		錦生赤目小学校児童用トイレ等整備工事			
工 事 場 所		三重県名張市内			
建物名称	構 造	階 数	敷地面積（㎡）	備 考	
小学校	R C 造	3			
一 般 事 項					
適 用 仕 様 書	・日本建築家協会編「建築設備工事共通仕様書」最新年度版 ・空気調和・衛生学会規格「空気調和・衛生設備工事標準仕様書」最新年度版 ◎国土交通大臣官庁官庁営繕部監修「機械設備工事共通仕様書」最新版				
優 先 順 位	１．現場説明事項・質疑応答書 ２．本特記仕様書 ３．設計図書 ４．工事共通仕様書				
申 請 手 続	工事に伴う関係官公署、ガス会社への諸手続きは請負者がこれを代行し、必要経費も本工事に含むものとする。				
疑 義	設計図書の誤記、記載漏れ、又図面上納まり不明な事に起因する問題点疑義についてはその都度監督員と協議する事。				
変 更	設計図書に明記なくとも、外観上、機能上又は法規上当然必要と認められるものについては本工事に含むものとする。				
完 成 図 書	工事完成の上は各種の試験、検査を受け許可書証、成績表、工事写真、日報材料検収簿、完成写真、竣工図、取扱説明書等とりまとめ提出する事。 日本建築センター編「建築設備耐震設計・施工指針」による事。				
耐 震 基 準					
特 記 事 項					
◎地中埋設の給水、ガス、消火管等は埋設表示坑、埋設シートを布設する。					
・機器及び配管等は、地震時に水平移動、転倒、落下などが生じないように「建築設備耐震設計指針」により施工する。					
◎防火区画貫通部分は、日本建築センターの性能評定を受けた工法に基づく材料を使用する事。					
◎建物導入配管（給水・ガス・消火）は十分な可塑性を有する変位吸収配管施工を行う。					
◎水密を要する部分にはつば付スリーブ、地中に用いるスリーブはV P管、他は紙製のスリーブを使用する事ができる。					
◎排水管を除く管の埋設深さは、一般敷地300mm以上、車両道路部600mm以上とする。					
◎既設コンクリート床、壁などの配管貫通部の穴開けは、鉄筋探査を行った上ダイヤモンドカッターによるものとする。					
◎土間配管は土間部に吊り下げるなど埋設配管を保持するようにする。					
◎屋外露出及び多湿箇所（トレンチピット等）の配管架台は、SUS又はSS溶融亜鉛メッキ仕上げとする。					
・機器・配管・支持金物において、異種金属が接する部分には、絶縁処理を行う。					
・屋外機器設置基礎のアンカーボルトは、ケミカルアンカー（SUS）とする。					
◎監督職員の指示する時期に施設関係者の立会いを行うものとする。					
共 通 事 項					
保 温 工 事					
◎保温施工範囲は共通仕様書による。					
◎保温施工種別 ・共通仕様書による。					
◎下表による。（但しダクト、機器、煙道は共通仕様書による。）					
屋内露出	グラスウール保温筒	樹脂カバー仕上げ			
屋外露出・多湿箇所	P S 保温筒	S U S 鋼板仕上げ			
天井・P S内	グラスウール保温筒	アルミガラスクロス			
床下・増築内	P S 保温筒	アルミガラスクロス			
・保温の厚さ ・共通仕様書による。					
・下表による。（但しダクト、機器、煙道は共通仕様書による。）					
給排水管・給湯管・温水管・ドレン管	8 0 A以下	2 0 mm	冷水管・冷水水管	2 5 A以下	3 0 mm
消火管（但し図示に特記ある場合のみ）	1 0 0 ～ 1 5 0 A	2 5 mm		3 2 ～ 2 0 0 A	4 0 mm
	2 0 0 A以上	4 0 mm		2 5 0 A以下	5 0 mm
・冷媒配管の屋外露出部はSUS鋼板仕上げとする。 ・冷媒配管の屋外露出部は化粧ケース仕上げとする。					
工 事 種 別					
	屋 外	屋 内（ ）	屋 内（ ）	屋 内（ ）	屋 内（ ）
給排水衛生設備					
・ 給 水 設 備		○			
・ 排 水 設 備		○			
・ 衛生器具設備		○			
・ 給 湯 設 備					
・ ガ ス 設 備					
・ 消 火 設 備					
・ ろ 過 設 備					
・ 浄化槽設備					
空 調 設 備					
・ 機 器 設 備					
・ 配 管 設 備					
・ ダクト設備					
・ 換 気 設 備		○			
・ 排 煙 設 備					
・ 自動制御設備					

水 設 備	
・ 給 水 方 式	・ 水 道 直 式 (・ 市 水) ・ 高 圧 方 式 (・ 圧 力 タ ン ク ・ 回 転 数 制 御)
・ 受 水 槽 < 本 体 >	・ F R P 製 ・ 一 体 型 (・ 複 合 板 ・ 単 板) ・ パ ネ ル 型 (・ 複 合 板 ・ 単 板) ・ ス テ ン レ ス 製 ・ 一 体 型 ・ パ ネ ル 型 ・ 鋼 板 製 ・ 一 体 型 ・ パ ネ ル 型
・ 高 架 水 槽 < 本 体 >	・ F R P 製 ・ 一 体 型 (・ 複 合 板 ・ 単 板) ・ パ ネ ル 型 (・ 複 合 板 ・ 単 板) ・ ス テ ン レ ス 製 ・ 一 体 型 ・ パ ネ ル 型
◎ 配 管 材 料	◎ ラ イ ン ン グ 鋼 管 < 一 般 > (◎ V A ・ V B ・ V D ・ P A ・ P B ・ P D) ◎ ラ イ ン ン グ 鋼 管 < 暗 渠 > (◎ V D ・ P D) ◎ 塩 化 ビ ニ ル 管 < 土 中 > (◎ H I ・ V P ・ ポ リ 管)
◎ 弁 類	< 直 結 部 分 > 水 道 業 者 指 定 品 < そ の 他 の 部 分 > ・ J I S 5 k g f / c m ² ◎ J I S 1 0 k g f / c m ²
◎ 量 水 器	・ 貨 与 品 ・ 買 い 取 り (私 設) ◎ 既 設 利 用
◎ 引 込 入 入 ・ 市 粉 金 等	・ 要 (・ 別 途 工 事 ・ 本 工 事) ◎ 不 要
・ そ の 他	◎ 施 設 負 担 金 は 別 途
排 水 設 備	
・ 排 水 方 式	< 屋 内 > ・ 分 流 方 式 ・ 合 流 方 式 < 屋 外 > ・ 分 流 方 式 ・ 合 流 方 式 < 雨 水 > ・ 分 流 方 式 ・ 合 流 方 式
・ 放 流 先	< 汚 水 > ・ 下 水 管 ・ 浄 化 槽 ・ 合 併 処 理 槽 ・ 汲 み 取 り < 雑 排 水 > ・ 下 水 管 ・ 合 併 処 理 槽 ・ 浄 化 槽 ・ 既 設 井 < 雨 水 > ・ 下 水 管 ・ 調 整 池 ◎ 側 溝 又 は 河 川 ・ 既 設 樹 洞
◎ 配 管 材 料	< 屋 内 汚 水 管 > ・ メ カ ニ カ ル 形 排 水 鉄 筋 管 ・ 排 水 用 塩 化 ビ ラ イ ン グ 鋼 管 (可 と う 継 手 又 は M D 継 手) ◎ 硬 質 塩 化 ビ ニ ル 管 (V P) ◎ 耐 火 抵 害 ビ ニ ル 管 (地 中 及 び ビ ッ ト 内 配 管 は 除 く) < 雑 排 水 管 > ・ 配 管 用 炭 素 鋼 鋼 管 (白) ・ 排 水 用 塩 化 ビ ラ イ ン グ 鋼 管 (可 と う 継 手 又 は M D 継 手) ◎ 硬 質 塩 化 ビ ニ ル 管 (V P) ◎ 耐 火 抵 害 ビ ニ ル 管 (地 中 及 び ビ ッ ト 内 配 管 は 除 く) < 通 気 管 > ・ 配 管 用 炭 素 鋼 鋼 管 (白) ◎ 硬 質 塩 化 ビ ニ ル 管 (V P) ・ 耐 火 抵 害 ビ ニ ル 管 < 屋 外 排 水 管 > ・ 遠 心 力 鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 管 (外 圧 管 ・ 2 種 ・ 1 種) ◎ 硬 質 塩 化 ビ ニ ル 管 (V P) ・ 硬 質 塩 化 ビ ニ ル 管 (V U) 1 5 0 以 上
◎ 樹	・ 公 团 形 (B 種) ・ 現 場 打 ・ 市 販 樹 ◎ 小 口 径 ◎ ビ ニ ル 樹
・ そ の 他	
衛 生 器 具 設 備	
◎ 大 便 器 洗 浄 方 式	◎ F V (・ 節 水 形 ・ 低 圧 式) ◎ 洗 浄 タ ン ク
◎ 水 栓	◎ 節 水 コ マ (浴 沫 式 は 除 く) ・ 普 通 コ マ
・ そ の 他	・ 一 部 を 除 き 和 洋 リ モ デ ル 工 法 を 採 用 す る
給 湯 設 備	
・ 給 湯 方 式	・ 中 央 式 ・ ボ イ ラ ・ 温 水 機 ・ ガ ス 給 湯 器 ・ 電 気 温 水 器 ・ 局 所 式 ・ ガ ス 給 湯 器 ・ 瞬 間 湯 沸 器 ◎ 電 気 温 水 器
・ 配 管 材 料	・ 鋼 管 (・ M ・ L) ・ 被 覆 鋼 管 (・ M ・ L) ・ S U S 管 ・ 耐 熱 性 硬 質 塩 化 ビ ラ イ ン グ 鋼 管 ・ 配 管 用 炭 素 鋼 鋼 管 (黒) ・ 内 外 面 耐 熱 性 硬 質 塩 化 ビ ラ イ ン グ 鋼 管 < 埋 設 > ・ 耐 熱 性 硬 質 塩 化 ビ ニ ル 管 ・ さ や 管 工 法 (・ 架 橋 ポ リ 管)
・ 燃 料	・ 都 市 ガ ス ・ L P G ・ 灯 油 ・ A 重 油 ◎ 電 気
・ そ の 他	
ガ ス 設 備	
・ ガ ス の 種 別	・ 都 市 ガ ス (種 別 1 3 A 発 熱 量 k c a l / m ³ 供 給 事 業 者 名 義 強 鉄 ガ ス) ・ 液 化 石 油 ガ ス (発 熱 量 1 2 . 0 0 0 k c a l / k g) 団 地 L P G
・ 配 管 材 料	・ 配 管 用 炭 素 鋼 鋼 管 (白) ・ ビ ニ ル 被 覆 鋼 管 < 屋 内 埋 設 > ・ ポ リ エ テ レ ン 被 覆 鋼 管 < 埋 設 > ・ ポ リ 管 ・ 都 市 ガ ス の 場 合 ・ 供 給 事 業 者 の 仕 様 に よ る
・ ポ ン プ	・ 別 途 ・ 本 工 事 ・ ポ ン プ ・ (・ 1 0 k g ・ 2 0 k g ・ 5 0 k g ・ バ ル ク) 本 数 (本) ・ 転 倒 防 止 鎖 等 (・ 本 工 事 ・ 別 途 工 事)
・ 気 化 装 置	・ 要 (・ 電 気 式 ・ 別 途 工 事) ・ 不 要
・ メ ー タ	・ 貨 与 品 ・ 買 取 品
・ ガ ス 漏 れ 検 警 報 器	・ 本 工 事 ・ 別 途 工 事 ・ 一 般 形 ・ 自 動 遮 断 弁 付
・ 引 込 納 付 金 等	・ 要 (・ 別 途 工 事 ・ 本 工 事) ・ 不 要
・ そ の 他	
消 火 設 備	
・ 消 火 設 備 の 種 別	・ 屋 内 消 火 栓 ・ 屋 外 消 火 栓 ・ ス プ リ ン ク ラ ー ・ 泡 消 火 ・ 水 道 連 結 型 ・ 連 結 送 水 管 ・ 連 結 散 水 管 ・ 移 動 粉 末 消 火 ・ フ ード 消 火 ◎ 消 火 器
・ 屋 内 消 火 栓 箱	・ H B - 1 A ・ H B - 1 B ・ H B - 2 A ・ H B - 2 B ・ H B - 3 A ・ H B - 3 B ・ H B - 4 A ・ H B - 4 B ・ S
・ 屋 外 消 火 栓 箱	・ H B - 2 1 ・ H B - 2 2
・ 連 結 送 水 管	・ H B - 1 1 A , B ・ H B - 1 2 A , B
・ 配 管 材 料	・ 鋼 管 (・ J I S G 3 4 5 2 ・ J I S G 3 4 5 4) ・ 消 火 栓 用 塩 化 外 面 被 覆 鋼 管 (S G P - V S) ・ 消 火 栓 箱 は 指 定 色 焼 付 塗 装 と す る
・ そ の 他	
ろ 過 設 備	
・ 方 式	・ 砂 ・ フ ィ ル タ ー
・ 制 御	・ 全 自 動 ・ 手 動
・ 配 管 材 料	・ 配 管 用 炭 素 鋼 鋼 管 (白) ・ 耐 衝 撃 性 塩 化 ビ ニ ル 管 (H 1) ・ 耐 熱 性 塩 化 ビ ニ ル 管
・ そ の 他	
浄 化 槽 設 備	
・ 方 式 ・ 容 量	・ 単 独 ・ 合 併 算 定 人 員 人 槽 処 理 水 量 m ³ / 日
・ 材 質	・ F R P 製 ・ コ ン ク リ ー ト 既 製 管 ・ R C 組 体
・ 補 強 ス ラ ブ	・ 要 ・ 不 要
・ そ の 他	

[illegible]

特 記	工事名			HAKUHO Architect 白鳳アーキテック 株式会社 1級建築士事務所 登録(三重1-1987号) 〒518-0775 三重県名張市希央台5番町109番地 TEL 0595-48-6066 FAX 0595-48-6067 E-mail h.a.t@tuba.ocn.ne.jp	承認		管理建築士		印	
	錦生赤目小学校児童用トイレ等整備工事					田中 西尾 安井	1級 256630号	萱室 敬司	萱室	
	図名		縮尺		図面番号	図面提出日				
	特記仕様書		A2 : 1/NS A3 : 1/NS		M-01	2024/03/22		萱室 敬司		萱室

換 気 機 器 表

機器番号	機器名称 参考型番	形 式 ・ 仕 様	電 気 容 量		台 数	設 置 場 所 及 び 備 考
			電 源 送 風 機			
			(ϕ - V)	(W)		
V - 1	天井換気扇	形 式 低騒音形	1-100	29.5	1	1階多目的便所
	VD-18ZB13	風 量 180 m 3 ／ h 70 P a				
		付 属 品 S U S 深形フート [＊] （ギャラリ付）、他一式共				

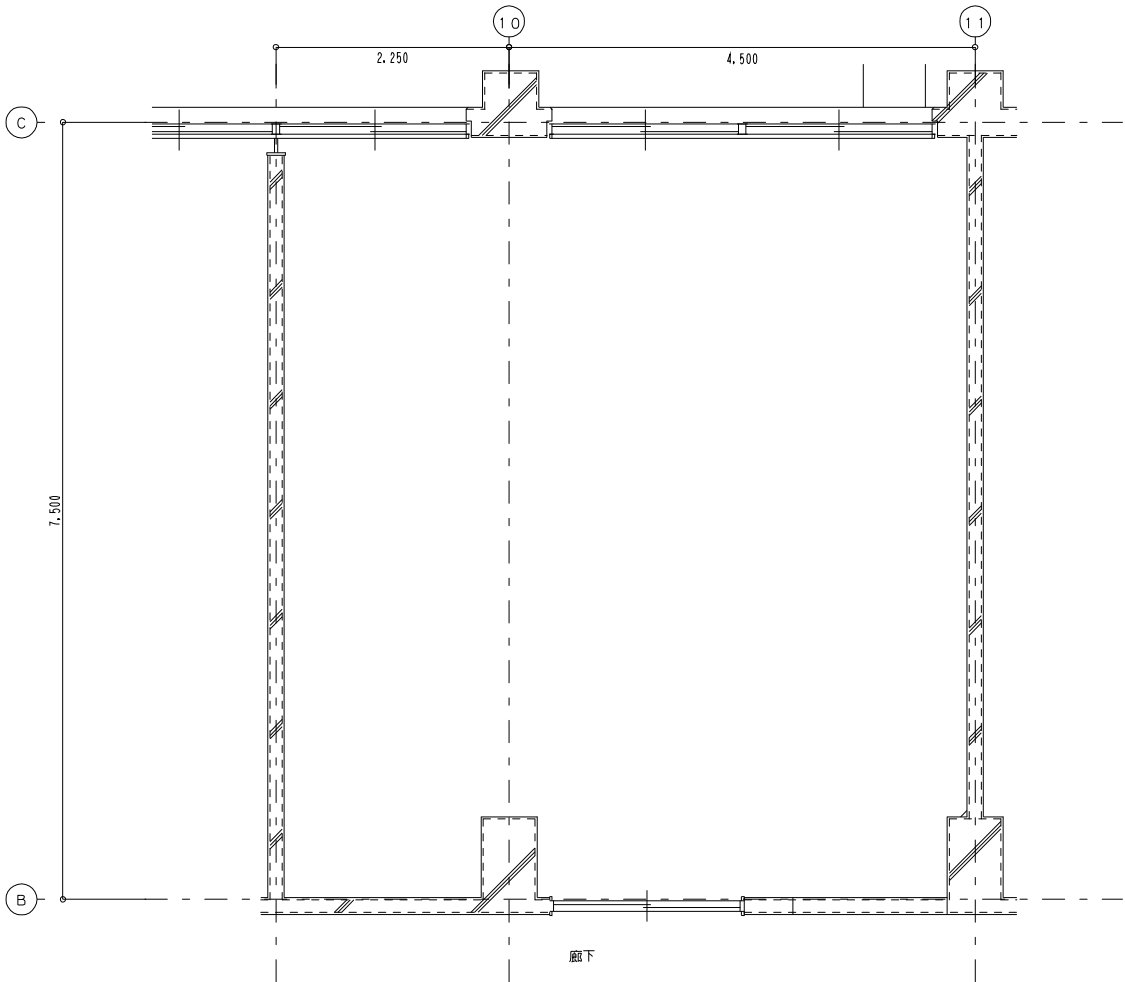
衛 生 器 具 組 合 せ 表

名 称		合 計	1 F			2 F				3 F			
			男子 便所 A	女子 便所 A	多目的 便所	男子 便所 A	女子 便所 A	男子 便所 B	女子 便所 B	男子 便所 A	女子 便所 A	男子 便所 B	女子 便所 B
洋風便器	BC-P110HA, DQ-PA150CH （ロータンク）, CF-18ALP （暖房便座）, 322-1165-530, A-10476, CF-200S	13		1		1	2	1	2	1	2	1	2
洋風便器	BC-220SK, DT-K250 （ロータンク）, CW-PC12QC-NE(温水洗浄便座 自動洗浄 便ふた有） CF-008-1	1			1								
棚付2連紙巻器	CF-63HS （ステンレス製）	31	2	4	1	2	4	2	4	2	4	2	4
手すり L型	KF-920AE70D12J 固定金具	1			1								
手すり はね上げ	KF-471EH70JU 固定金具	1			1								
カウンター一体形洗面器	L-275FCR, AM-300(自動単水栓・自己発電）, LF-WN7PF, SF-10E, KF-30DN	1			1								
化粧鏡	KF-4510A （防錆）	1			1								
ベビーキープ	AC-BK-F62 固定金具	1			1								
オストメイトパック	PTOM-B210S （電気温水器付）, PTOM-ESCR(側板）x2	1			1								
*衛生器具数量及び型番は参考とし、現場にて確認するものとする。 *既設品（再利用 移設・残置 ）の場合は、図面詳細確認の上、監督員の指示に従うものとする。													

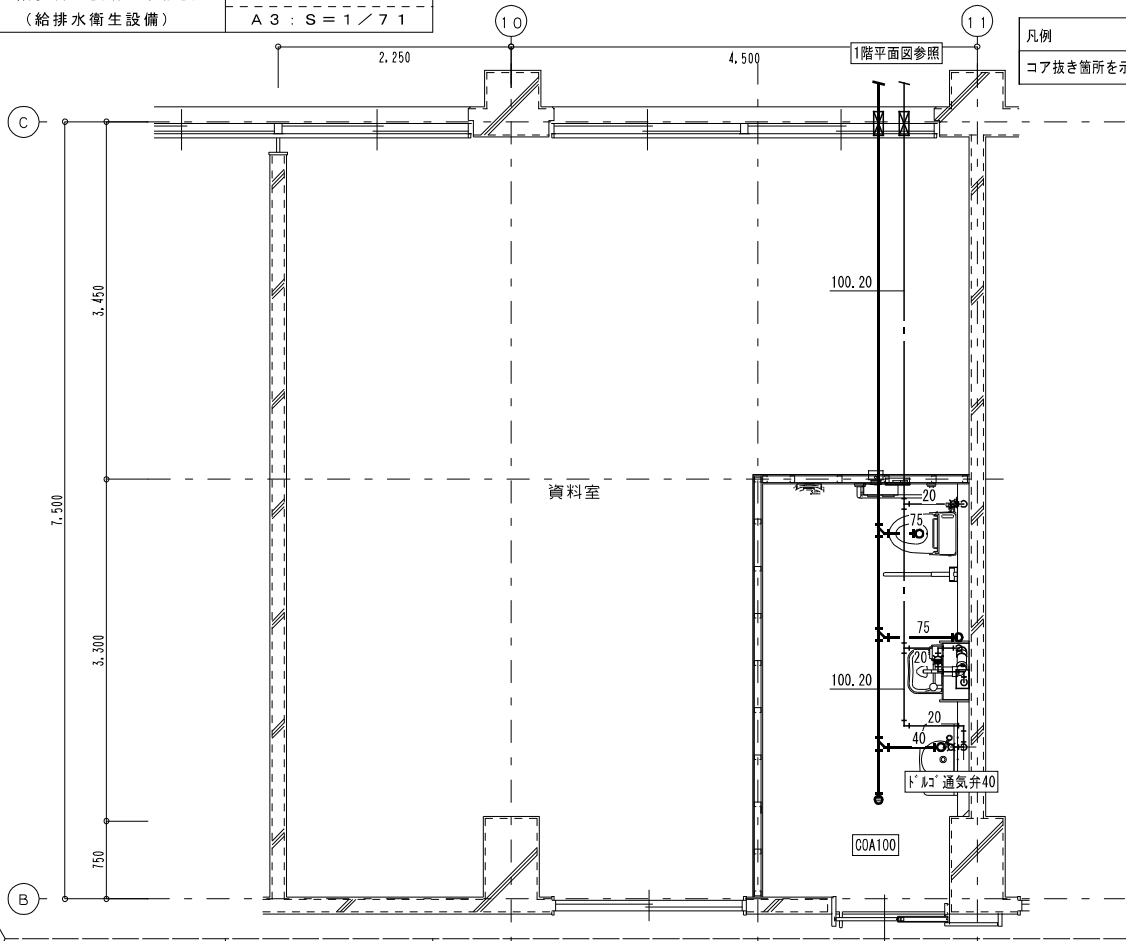


特 記	工事名 錦生赤目小学校児童用トイレ等整備工事			 1級建築士事務所 登録(三重1-1987号) 〒518-0775 三重県名張市希央台5番町109番地 TEL 0595-48-6066 FAX 0595-48-6067 E-mail h.a.t@tuba.on.ne.jp	承認		管理建築士	印
					  		1級 256630号	
	図面番号 M-03		図面提出日 2024/03/22		1階平面図	審査 教司		
	図名 1階平面図		縮尺 A2 : 1/100 A3 : 1/141					

1階多目的便所 現況	A2 : S = 1 / 5.0 A3 : S = 1 / 7.1
---------------	--------------------------------------

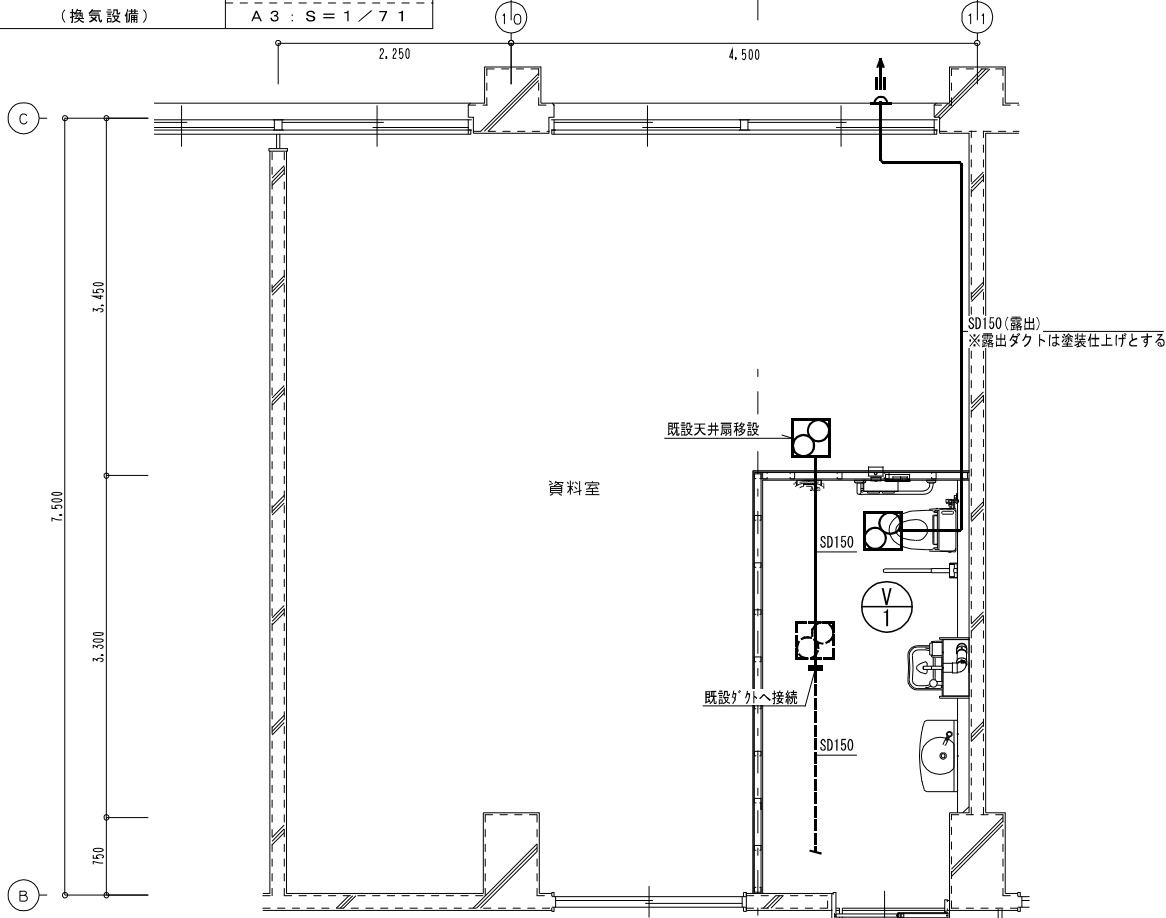


1階多目的便所 改修後 (給排水衛生設備)	A2 : S = 1 / 5.0 A3 : S = 1 / 7.1
--------------------------	--------------------------------------



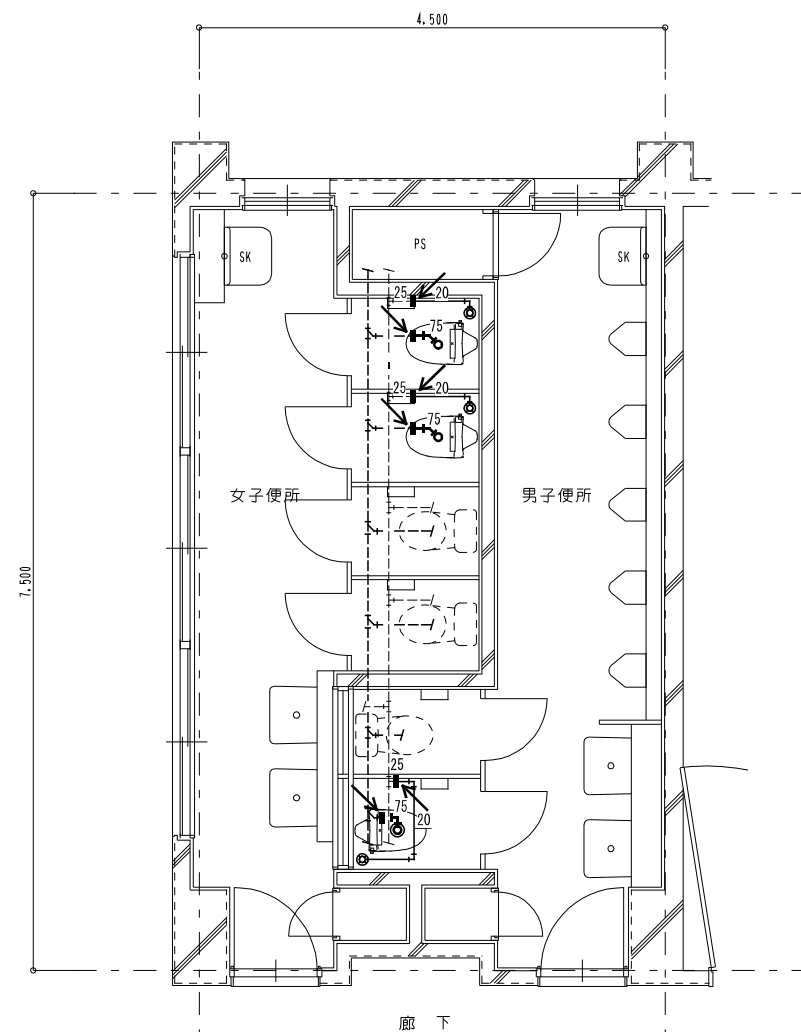
凡例
コア抜き箇所を示す (鉄筋探索共)

1階多目的便所 改修後 (換気設備)	A2 : S = 1 / 5.0 A3 : S = 1 / 7.1
-----------------------	--------------------------------------



特 記	工事名 錦生赤目小学校児童用トイレ等整備工事			HA KUHO Archi tech 白鳳アーキテック 株式会社 1級建築士事務所 登録（三重1－1987号） 〒518－0775 三重県名張市希中央5番町109番地 TEL 0595－48-6066 FAX 0595－48-6067 E-mail h.a.t@tuba.ocn.ne.jp	承認		管理建築士	印	
					田中 西尾 安井	1級 256630号	萱室 敦司	萱室	
					図面提出日	2024/03/22			

2 階 便 所 A	A 2 : S = 1 / 5 0
改 修 後	A 3 : S = 1 / 7 1

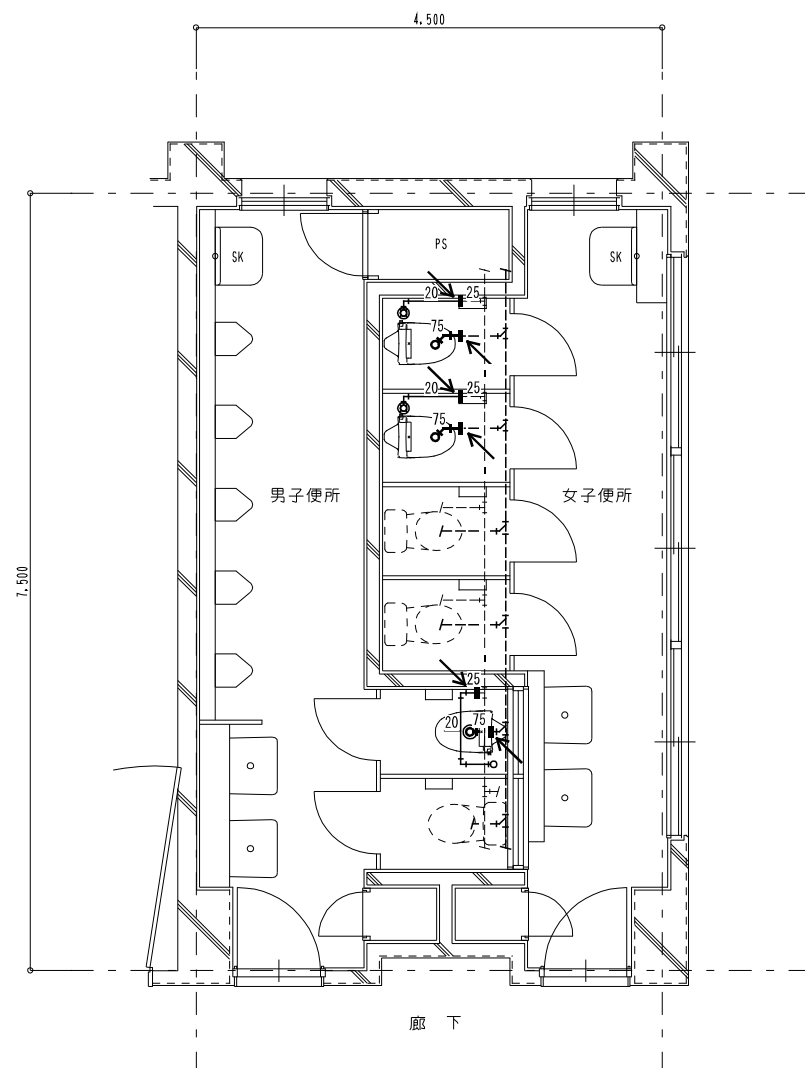


凡例	
既設配管を示す（撤去）	————
既設配管を示す（残置）	- - - - -
既設配管切断箇所を示す	=
手はつり箇所を示す	○ ⊗

凡例	
新設配管を示す（撤去）	————
既設配管を示す	-----
既設配管接続箇所を示す	←
コア抜き箇所を示す（鉄筋探索共）	○ ☒

特 記	工事名 錦生赤目小学校児童用トイレ等整備工事			 1級建築士事務所 登録（三重1－1987号） 〒518-0775 三重県名張市希央台5番町109番地 TEL 0595-48-6066 FAX 0595-48-6067 E-mail h.a.t@tuba.on.ne.jp	承 認		管理 建築士	印	
	図名 2 階便所平面図（1） 現況・改修後				縮尺 A2：1／50 A3：1／71	図面番号 M－06	  	1級 256630号	
	図面提出日				2024/03/22	1級 256630号 宣室 敦司			

2階便所B	A 2 : S = 1 / 5 0
改 修 後	A 3 : S = 1 / 7 1



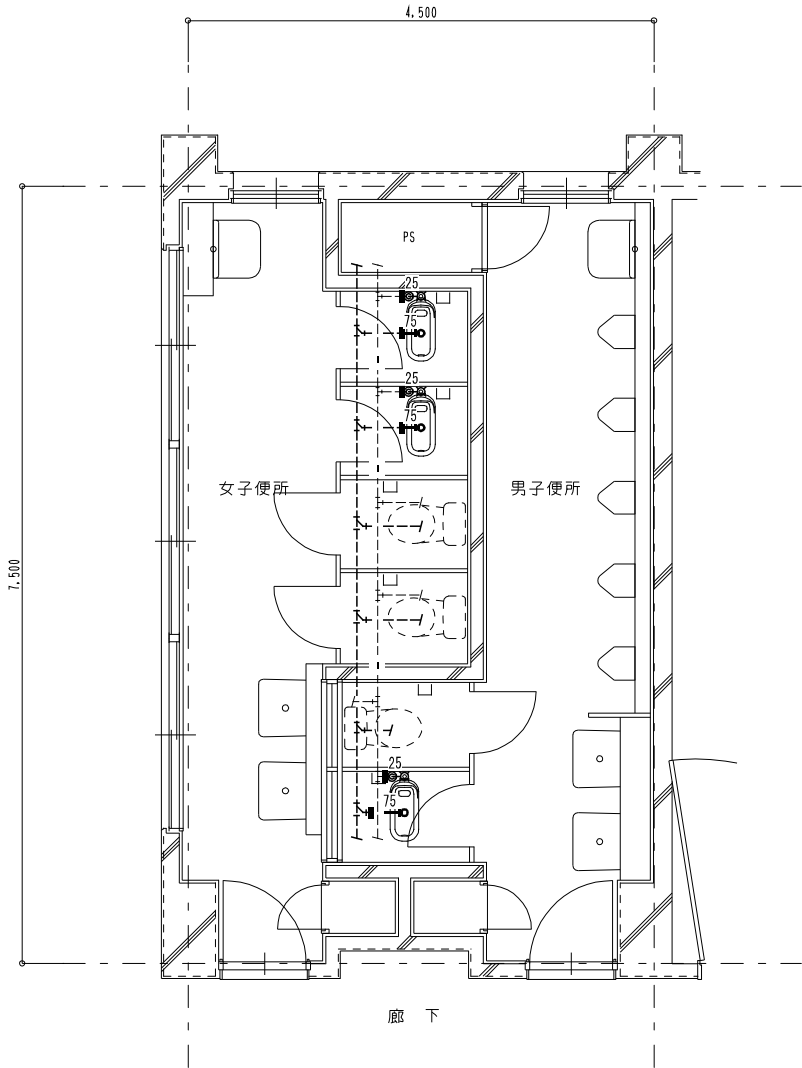
和風便器	フラッシュ共	2	撤去
洋風便器		2	既設再利用
紙巻器		4	撤去

凡例	
新設配管を示す（撤去）	——
既設配管を示す	----
既設配管接続箇所を示す	←
コア抜き箇所を示す（鉄筋探索共）	○ ☒

※給水配管貫通部はシール等にて止水処理を行う事

特 記	工事名 錦生赤目小学校児童用トイレ等整備工事			 1級建築士事務所 登録(三重1-1987号) 〒518-0775 三重県名張市希央台5番町109番地 TEL 0595-48-6066 FAX 0595-48-6067 E-mail h.a.t@tuba.ocn.ne.jp	承認		管理建築士	印
	図名 2階便所平面図(2) 現況・改修後				縮尺 A2: 1/50 A3: 1/71	図面番号 M-07	1級 256630号 審査 教司	
	図面提出日		2024/03/22					

3階便所A	A2 : S = 1 / 50
現 況	A3 : S = 1 / 71



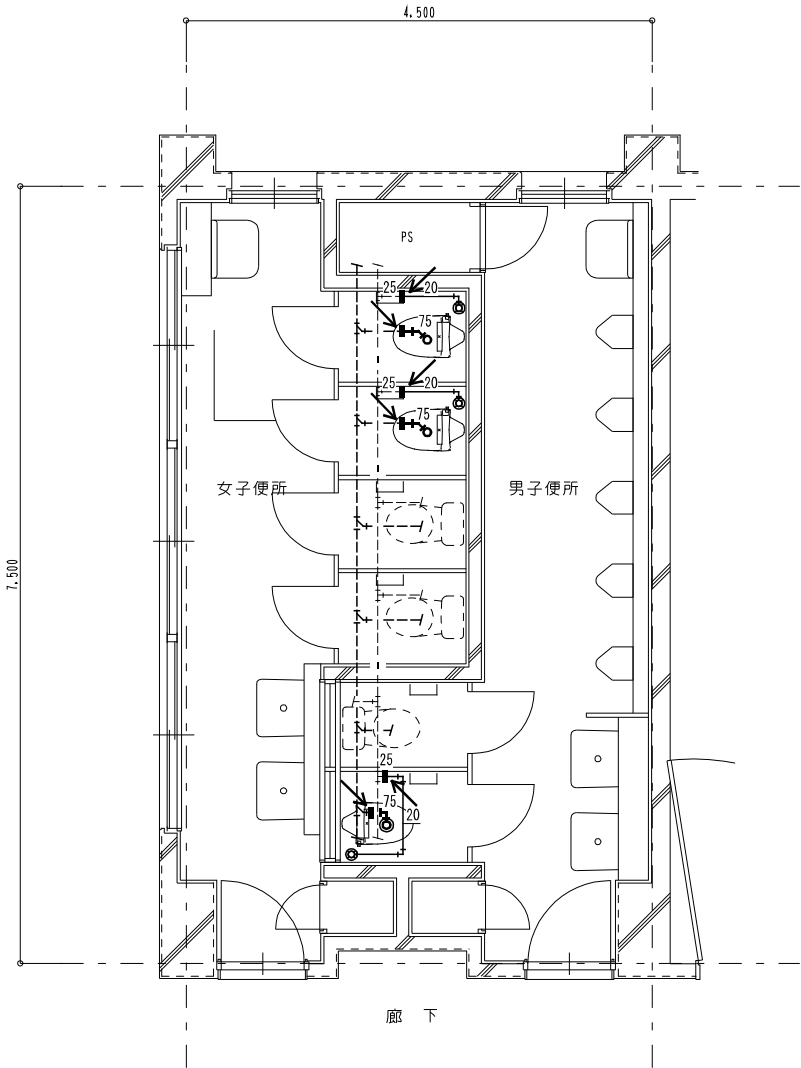
女子便所	既存機器表
和風便器	フラッシュ共
洋風便器	2
紙巻器	4

男子便所	既存機器表
和風便器	フラッシュ共
洋風便器	1
紙巻器	2

凡例	
既設配管を示す（撤去）	——
既設配管を示す（残置）	----
既設配管切断箇所を示す	=
手はつり箇所を示す	○ ☒

※撤去排水管は銅管とする。
撤去給水管は銅管とする
※建築工事にて解体の無い壁内の
配管は残置とする（壁面まで配管撤去）
※既設器具撤去後の取付ビス後は、
シール等にて補修する事

3階便所A	A2 : S = 1 / 50
改 修 後	A3 : S = 1 / 71



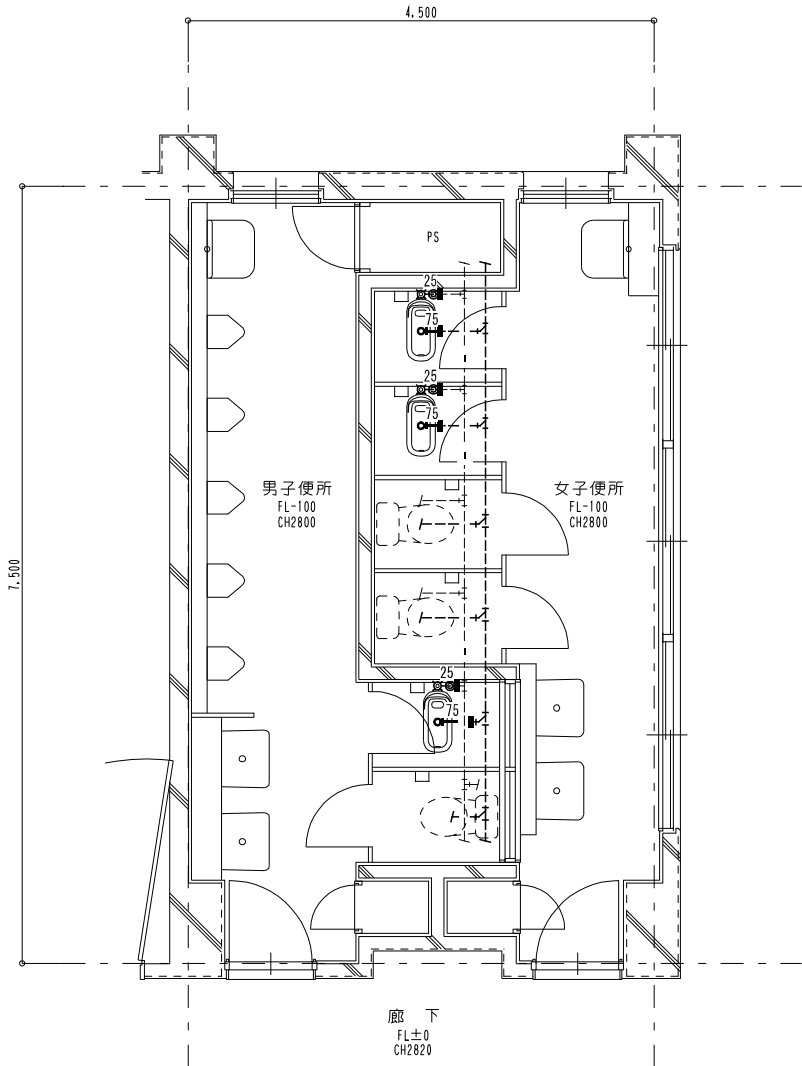
凡例	
新設配管を示す（撤去）	——
既設配管を示す	----
既設配管接続箇所を示す	←
コア抜き箇所を示す（鉄筋探索共）	○ ☒

※給水配管貫通部はシール等にて止水処理を行う事

特 記	工事名			HA KUHO Archi tech 白鳳アーキテック 株式会社 1級建築士事務所 登録（三重1ー1987号） 〒518ー0775 三重県名張市希中央5番町109番地 TEL 0595-48-6066 FAX 0595-48-6067 E-mail h.a.t@tuba.ocn.ne.jp	承認		管理建築士	印		
					田中 西尾 安井	1級 256630号				
					図面提出日	2024/03/22	萱室 敦司			
					図名	3階便所平面図（1）				
				縮尺	A2：1／50 A3：1／71	図面番号	M－08			
				現況・改修後						



3 階 便 所 B	A 2 : S = 1 / 5 0
現 況	A 3 : S = 1 / 7 1



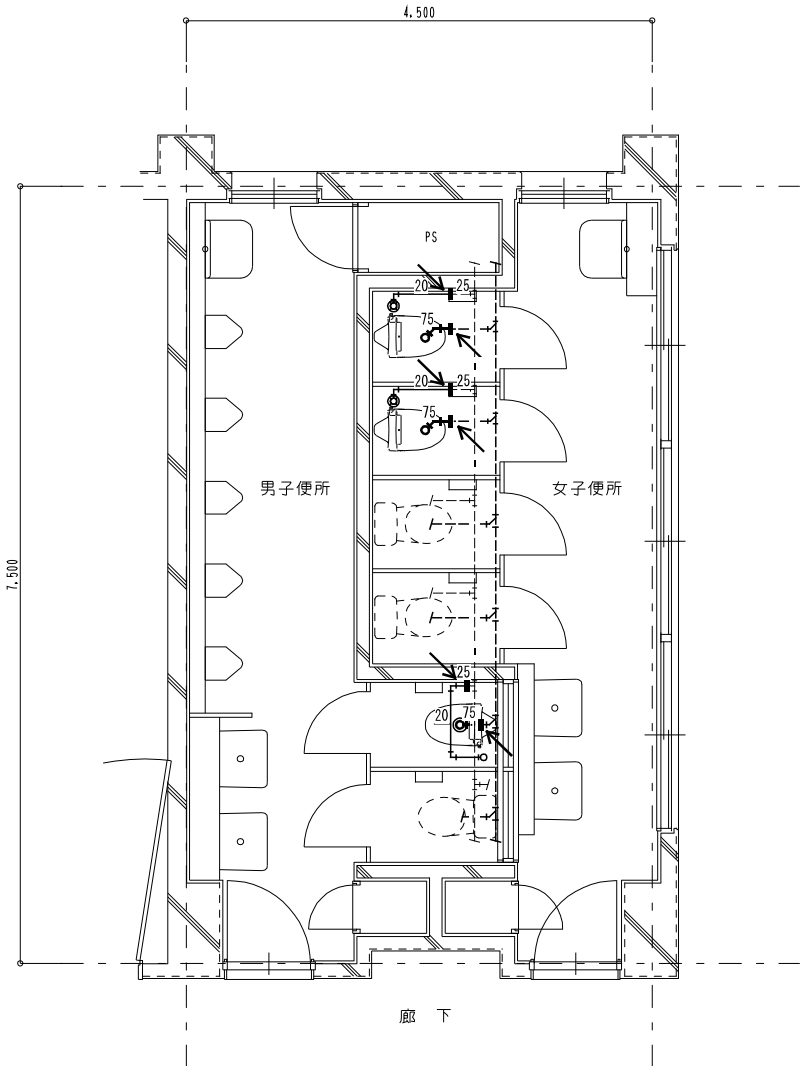
男子便所 既存機器表			
和風便器	フラッシュ共	1	撤去
洋風便器		1	既設再利用
紙巻器		2	撤去

女子便所 既存機器表			
和風便器	フラッシュ共	2	撤去
洋風便器		2	既設再利用
紙巻器		4	撤去

凡例	
既設配管を示す (撤去)	——
既設配管を示す (残置)	----
既設配管切断箇所を示す	=
手はつり箇所を示す	○ ☒

※撤去排水管は銅管とする。
撤去給水管は銅管とする
※建築工事にて解体の無い壁内の
配管は残置とする (壁面まで配管撤去)
※既設器具撤去後の取付ビス後は、
シール等にて補修する事

3 階 便 所 B	A 2 : S = 1 / 5 0
改 修 後	A 3 : S = 1 / 7 1



凡例	
新設配管を示す (撤去)	——
既設配管を示す	----
既設配管接続箇所を示す	←
コア抜き箇所を示す (鉄筋探査共)	○ ☒

※給水配管貫通部はシール等にて止水処理を行う事

特 記	工事名 錦生赤目小学校児童用トイレ等整備工事			 1級建築士事務所 登録(三重1ー1987号) 〒518ー0775 三重県名張市希央台5番町109番地 TEL 0595-48-6066 FAX 0595-48-6067 E-mail h.a.t@tuba.ocn.ne.jp	承認		管理建築士	印	
	図名 3階便所平面図(2) 現況・改修後	縮尺 A2:1/50 A3:1/71	図面番号 M-09		田中 西尾 安井		1級 256630号	宣室	
					図面提出日		2024/03/22		宣室 敦司

